



# 賀正

## 元気ある町を目指して

皆野町長 石木戸 道也

新年明けましておめでとうございませう。町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。町長に就任し初めての新年を迎えられることができましてこと心から御礼申し上げます。

昨年におきましては、5年余り続きました小泉内閣が退陣し、戦後生まれ初の内閣総理大臣である安倍晋三内閣が新たに発足しました。また、北朝鮮における核実験は、日本をはじめ世界

を震撼させる大きな出来事でありました。経済におきましては、「いざなぎ景気」を上回る戦後最長の好景気が続いているところですが、なかなか実感できないのが実情であります。スポーツ界におきましては、トリノオリンピック金メダリストの荒川静香選手のイナバウワに日本中が沸き、また、日本人大リーガーの活躍、年末の浦和レッズのJリーグ初優勝も強く印象に残りました。

## これからの町づくりに向かって

皆野町議会議長 四方田 実

新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、輝かしい新春をご健勝で迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日ごろより議会に対し、温かいご指導とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年、町においては4月に町長選挙が実施され、「合併を視野に入れた新しい町づくり」を掲げた石木戸新町長が誕生しました。国においても、「美しい国づくり」「改革再チャレンジ」を掲げた安倍新内閣が発足しまし

た。当町においては、皆野小学校の周辺整備とプール建設が10月に終わり、ほぼ完成しました。引き続き皆野中学校も本年着工、平成20年完成の予定であり、議会といたしまして、安全で、安心できる教育環境の整備に、執行部とともに努力してまいり所存であります。

合併については、合併新法が制定され、県の審議会では、県内を12のブロックに分け、秩父郡市は一つの案が示されています。

町におきましては、介護、医療、福祉等の社会保障費の増大と主要財源である地方交付税削減などにより、極めて厳しい財政運営を強いられておりますが、引き続き「皆野町リフレッシュプラン05」に基づき健全財政を構築するなかで、最優先事業として皆野中学校舎建設（2か年継続事業）に今年から着手し、安全で快適な教育環境の整備を進めてまいります。

また、市町村合併につきましても、合併新法に基づく埼玉県市町村合併推進構想を軸にし、関係市町村の合併機運の状況を見極めながら対応を図っていく考えであります。

経済については、企業の業績も向上し、いざなぎ景気をしのぐ経済成長が続いていると言われておりますが、地方にとつては、好況感がないのが実情と思えます。商工業、農林業の振興に積極的に対処してまいります。また、新内閣の中で、ガソリン税などの道路特定財源の一般財源化が議論されていますが、秩父地域においては、国道140号、

皆野・秩父バイパスの早期完成と、秩父、小鹿野間のバイパスの事業化や国道299号バイパスの早期事業化が望まれているところです。道路特定財源の一般財源化は、秩父地域の道路整備の遅れが危惧されることから、秩父地域各議会から、一般財源化に反対する意見書が内閣に送られております。

今後、町民の皆様と共に、より良い町づくりの推進を目指し、全力で取り組む所存でございます。皆様がたのご支援とご協力を、お願い申し上げますと共に、益々のご健勝とご多幸を、ご祈念申し上げます。

昨年、特に安全、安心なまちづくりを求められている折、各種団体の皆様のボランティアによる自主的な防犯活動は大変心強く、心から敬意と感謝を申し上げます。

本年も、教育環境・子育て支援の充実、健康長寿対策、生活環境の整備、安全・安心のまちづくりを、町民の皆様と協働して取り組み、魅力ある元気なまちづくりを進めてまいります。

町民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、益々のご健勝とご多幸を、ご祈念申し上げます。